

ハーブだより



9月号
第106号

夕方、蝉の声が虫の音にすっかり入れ替わったことに気付いた。

今年の猛暑は近年最高だったが、往診・訪問看護での点所要請は、実は数年前のほうが多かった。マスコミの熱中症報道に促され、皆さんが予防対策を講じたためだろう。

今年のお盆は長男・次男と宮川(伊勢の上流)を二艘のカヌーで下った。中部一の清流とのことだが、水が少なく、漕いでは、浅瀬で担いでは、を繰り返した一日。疲れた。しかし、シュノーケルで潜り、魚を楽しみ、暑さを忘れた。

もともとは四国四万十川の予定だったが、変更して正解。かの地は同日 41℃だった。

夏は台風を考え、主に国内旅行だ。日記に書きつつ考えた。行きたい外国は 30ヶ所、日本は 16ヶ所ある。ワクワクする。

とは言え、遊んでばかりでなく、認知症の「コウノメソッド」を学んだ。

近々この画期的診断・治療法について勉強会を開く予定だ。認知症治療は開業医が担うべき最後のフロンティア、と考えるから。

ハーブ内科皮フ科 理事長 竹内 秀俊

【頭の体操コーナー】

ハーブデイサービス・グループホームでは、認知症予防・維持改善のため、くもんの学習療法を取り入れています。



「笑顔が増え、表情が豊かになりました」
「学習を楽しみにされ、生きがいを感じるようになりました」
「過去の記憶がよみがえってきました」
「自分でできることを、自ら行うようになりました」
…など、みなさんからのお声をいただきました。

学習療法の効果や、ハーブでの取り組みをホームページで紹介しています。ぜひご覧ください。

ハーブ内科

検索

【回想法デイ】 夏祭り

8月6日・7日とレクリエーションの時間に夏祭りを行いました。ヨーヨー釣りや金魚すくいなど、皆さん子供の頃を思い出しながら楽しんでいただきました。



8月のおやつ作りは夏祭りにちなんで、かき氷を作りました。「冷たくてとってもおいしい」と皆さんに好評で、暑い夏の日を今年も乗り越えられそうです。

【訪問介護】

平成 25 年 5 月 27 日から 8 月 11 日までの救急搬送者は全国で 40,283 名でした。

北海道だから、東北だから、涼しい世の中ではなくなっていました。日本中が猛暑に見舞われ、うだるような暑さが続きました。この暑さで体調を崩し、食事が摂れず、薬を飲まなかったという方はいらっしゃるかもしれませんか。

薬を飲まないことで増々体調が悪くなったりします。何でもいいので少し食べ、必ず薬は飲んでくださいね。まだまだ暑い日が続きますが、エアコン等を上手に使い暑さを避け、こまめに水分を摂り、体調に気を付け過ごしましょう。



盆踊りは、炭坑節と東京音頭をスタッフの綺麗どころ(?)と利用者様とで輪を作り、踊りました。



発行元：
医療法人ハーブ内科
(株)ハーブライフケア

知多郡阿久比町横松宮前 67
TEL 0569-49-2752
FAX 0569-49-2753